

「大学教育・学生支援推進事業」

文部科学省 学生支援推進プログラム採択

学生シーズと現場ニーズの マッチングによる個別的キャリア支援



学校法人 岐阜清美学院

中部学院大学短期大学部 幼児教育学科

取組のテーマ

学生シーズと現場ニーズのマッチングによる個別的キャリア支援

取組の目的

平成21年度より22年度にかけて、学生が培った保育に関する力量や能力（シーズ）と、保育関係施設が求める人材像（ニーズ）を個別につきあわせることにより双方の満足度を向上させます。このことで、不本意な就職並びに早期離職の防止が期待されます。

本取組の概要

1. 学生が就職を希望する幼稚園・保育所・児童福祉施設等のニーズを把握し、理解しやすくする

現場ニーズは、それぞれが求める人材の資質や能力についての調査や卒業生への調査によって明らかにできると考えられます。明らかにしたニーズはデータベースとして集積します。

2. 学生シーズを構築し、シーズの内容を学生自身にも就職先にも見えやすくする

学生に構築させたいシーズは、保育専門職としての力量とコミュニケーションやプレゼンテーションの力量です。前者は、さまざまな実践や実習の積み重ねと多分野の学習によって乳幼児を理解し、保育・教育や福祉の理念・内容・方法を理解することで可能になります。後者

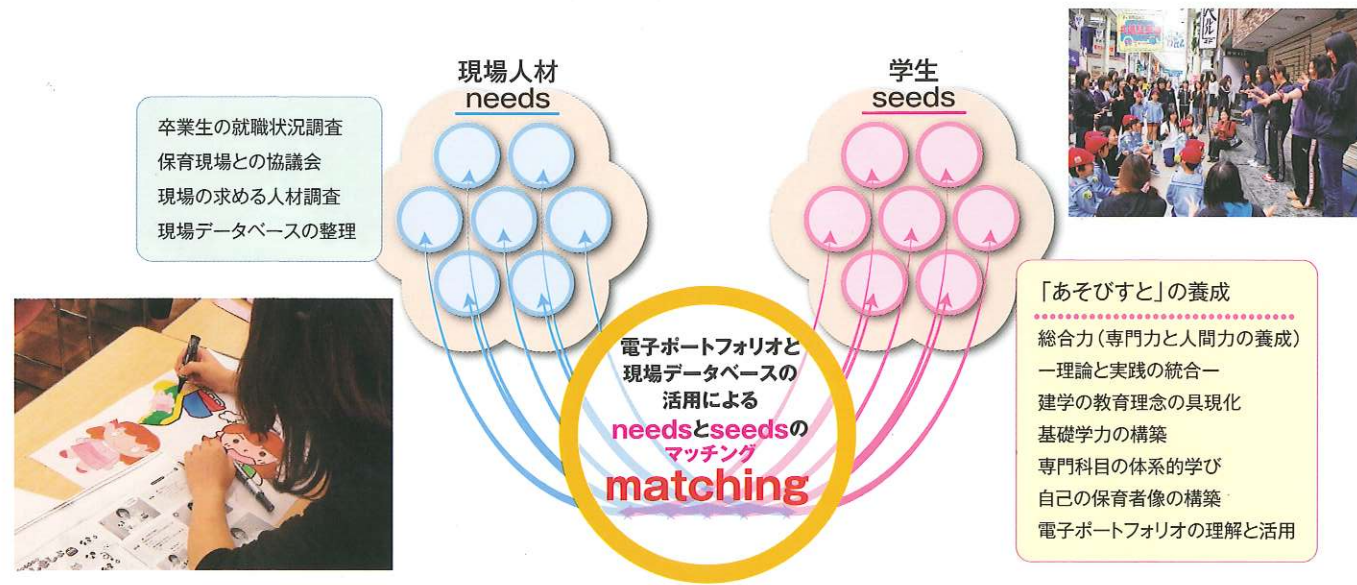
は、各種講座や地域との連携による多年齢との関わりを体験するワークショップ等の企画や参加によって充実が図られます。これらのシーズは、電子ポートフォリオとして集約します。

3. 現場ニーズと学生シーズを適切にマッチングさせる

マッチング方法は、電子ポートフォリオとデータベースのつき合わせを中心とし、必要があれば、その他の方法も考慮に入れます。

4. 本取組の評価をする

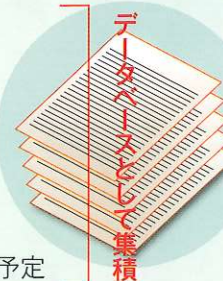
学生シーズの質的アップや現場ニーズ把握の検証、就職後の双方の満足度調査、早期離職者減少目標の検証など各種実態調査や意識調査の実施を予定しています。



現場人材ニーズの調査と配信情報整備

学生が就職を希望する幼稚園・保育所・児童福祉施設等のニーズを把握し、理解しやすくする

- | 内容 | 展開 |
|--------------|---|
| ●卒業生の就職状況調査 | 本学のデータ整理 |
| ●保育現場との協議会 | 私立保育園連盟代表者会
幼稚園代表者会、児童福祉施設代表者会 |
| ●現場の求める人材調査 | 幼稚園への郵送アンケート調査
保育園へのインタビュー調査とアンケート調査
乳児院・児童福祉施設等へのアンケート調査実施予定 |
| ●現場データベースの整理 | 収集したデータを整理し、キーワード検索システムを構築予定 |



2 学生シーズの構築

学生シーズ構築のための内容と展開

学生シーズを構築し、シーズの内容を学生自身にも就職先にも見えやすくするためのプログラム

- 保育・教育実習
「実習激励会」
- 保育資質の構築(実践)
「あそびすと養成講座」
- 「たのしみん祭」
- 「わくわくあそびむら」
- 保育者像の構築
「人間力養成ワークショップ」
- 「保育セミナー -デンマークに学ぶ-」
- 電子ポートフォリオの理解と活用
「ポートフォリオ講座」
- 「電子ポートフォリオ作成」

「あそびすと」の養成

資質の高い保育者養成を基礎とした「あそびすと」

- 子どもと遊ぶことが大好きな人
- 遊びの大切さがわかる人
- やさしい笑顔とやさしいこぼれで子どもや親に寄り添える人

「あそびすと」とは、あそびについてのさまざまな「あそび力」を身につけ、幼い子ども達とともに「遊ぶ」として人「あそびたいと思う人」「遊べる人」「あそびの楽しさ、面白さを実感できる人」「あそびの楽しさ、面白さを伝えられる人」などを指す言葉です。保育の現場に目を転じてみると、あそびは保育の核となるものです。そこで本学では高度な保育に関する専門知識や技術の修得を基礎として「あそびすと」養成によって幼い子どもたちに「生きる力の基礎を培う」ことのできる保育者養成を行っています。



3 学生シーズと現場ニーズのマッチング

現場ニーズと学生シーズを適切にマッチングさせる

今年度は、保育現場のニーズ調査から得られた資料に基づき、各幼稚園・保育園で求められている保育者の能力を一覧できるようにまとめました。さらに、保育現場のニーズを学生たちに情報提供する方法として、キーワード検索を可能にする予定です。

●学生自身が幼稚園・保育園の採用試験を受験する際に、自身にとって決め手となる事柄をPCに入力します。すると、入力した事柄について情報を提供している園名が画面上に掲載されます。さらに進むと該当する幼稚園・保育園の最新情報やホームページを見ることができます。

●学生が自己のシーズにあった幼稚園や保育園を探そうとする学生自身が直接希望する園訪問し、「見る」「聞く」「触れる」など肌で感じる事が最も重要であると考えますが、その事前学習として現場のニーズのキーワードを挙げることで、自分の能力にマッチする(適合する)幼稚園や保育園の情報を得ることができるようPC上の環境を整える予定です。さらにその園の概要、採用状況も確認できるようにします。このように画面上で多くの幼稚園・保育園が求めているものを多角的に知ることができ、子どもの居る場所を意識しながら学びを深め、学生の自己決定力を促すことができます。

●保育の現場からも他における現場からの最新情報を本学に配信できるようにする予定です。現場で求めている人材を公表することにより、求める保育者採用の一助とします。これらを通して本学の教育実践・学生育ての理解を深め、実習その一層の協力体制ができることにもつながります。

このような方法により双方向のマッチングを可能にします。



- 幼稚園・保育園で求められている保育者の能力を一覧
- キーワード検索
- 幼稚園・保育園の最新情報
- ホームページの閲覧

4 評価

本取組の評価をする

本学はここ数年にわたって就職率100%を達成していますが、就職後の満足度も一層高めたいと願って教育の質の向上に努めています。本取組では、保育者として必要な専門力と人間力を養成するため、第一に在学中におけるシーズの構築を電子ポートフォリオの活用により、現在の自分に何が足りないのか、そしてさらに高めていきたいものは何か、それらを可視化することで学生自らが気づき、自己評価が可能な環境を作り出します。そして、第二に就職時期を迎えた学生が自分のシーズを基に、現場ニーズとマッチした幼稚園・保育園を検索し、採用試験の受験結果からそのマッチングの効果を検証します。第三に実際の保育現場に保育者として立った時、これまでに培われてきた専門力と人間力が、園のニーズとどの程度マッチしているのか、そして保育者としての満足度について検証します。また、これまでに収集している学生の満足度調査の結果や各種委員会での調査結果との比較により、本取組の成果を明らかにすることができます。

さらに幼稚園・保育所・児童福祉施設の職員の方々に評価委員を委嘱し、公開フォーラムで成果を明らかにしていきたいと考えています。



電子ポートフォリオ認定式

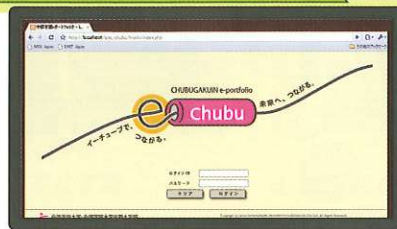


電子ポートフォリオ 利用メリット

- ◆自分の成長が目に見えて実感できる
- ◆自分を高めていくための見通しがつく
- ◆積み重ねた体験に感動できる
- ◆映像や音声も記録できる
- ◆編集作業が容易
- ◆保管に場所をとらない
- ◆持ち運びが容易になる
- ◆どこからでもアクセスできる
- ◆複製が容易にできる
- ◆評価と成果などの情報をハイパーリンクできる

電子ポートフォリオの主なページ展開

1 TOPページ



このページから
ログインします



電子ポートフォリオ操作風景

2 プロフィール



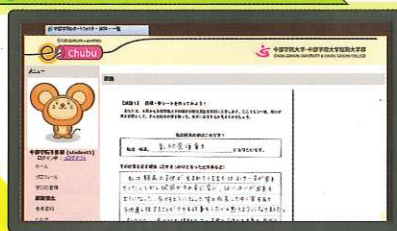
自分のプロフィールを
書き込みます

4 学生マトリックス～学びの蓄積～



自分の成長や将来の
展開を確認できます

3 学生マトリックス～課題提出～



課題提出ができます

5 現場ニーズ



現場ニーズを
確認できます

「大学教育・学生支援推進事業」学生支援推進プログラム(平成21年度)

本学はこれまで、学生の就職支援対策に力を入れて取り組んできましたが、学生支援推進プログラム採択により、地域のニーズと学生の能力を見出して、双方にとってミスマッチのない就職を目指すほか、卒業生への進路満足調査などを行い、満足度100%の巣立ち支援体制の確立を目指します。



中部学院大学短期大学部

学校法人 岐阜清美学院

[URL] <http://www.chubu-gu.ac.jp/>

[携帯サイト] <http://www.chubu-gu.ac.jp/i/>

[関キャンパス] 〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地
TEL 0575-24-2211(代) FAX 0575-24-0077